

LIXIL 門扉用門柱VMSC・VMWC H09,H10,H11,H12,H14,H18 -75角- 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

- 製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>



警告

- 門扉は人や車の出入りする場所に設置するものです。使用用途・目的を踏まえた上で必ず安全な場所に設置してください。特に開閉時の扉が公道（道路面）に飛び出さないようにしてください。重大な事故につながるおそれがあります。



注意

- 商品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。



ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 指定寸法は必ず守ってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- 寒冷地では、門柱に水抜き孔をあけてください。破損しケガをする場合があります。



ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
- 施工終了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

<基礎工事について>

⚠ 注意

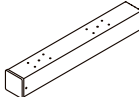
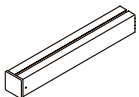




- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。強度低下の原因になります。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因になります。
- 塩分を含む砂および塩素系のモルタル混和剤は使用しないでください。腐食の原因になります。
- コンクリート（またはモルタル）には、急結剤は使用しないでください。使用するとアルミが腐食する原因になります。

🔑 ポイント

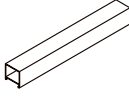

- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。

■梱包明細表

【1】門柱セット


名 称	略 図	員 数	
		VMSC	VMWC
吊元門柱		1	2
受け門柱		1	—
調整金具H（上）		1	2
調整金具H（下）		1	2
ワッシャー		2	4
【1-1】M5×12トラスネジ		8	16
取付説明書(A576)	—	1	1

【2】門柱補強材セット（H18の場合のみ）

名 称	略 図	員 数
門柱補強材		1
【2-1】φ4×13 ナベテクスネジ		1
取付説明書（A553）	—	1

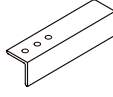

【3】外開き用持送りセット

オプション

名 称	略 図	員 数	
		片開き用	両開き用
外開き用持送り		2	4


【4】柱延長金具セット

オプション

名 称	略 図	員 数
柱延長金具		2
【4-1】M5×15ナベネジ		6

【5】補助アンカーセット

オプション

名 称	略 図	員 数
補助アンカー		2

1. 基本寸法図と各部名称

1-1 片開き (VMSC)

※図は右勝手、内開き仕様を示します。

●各部名称

①吊元門柱 ②受け門柱 ③門柱キャップ

(1) 2・3・5A・5B型門扉

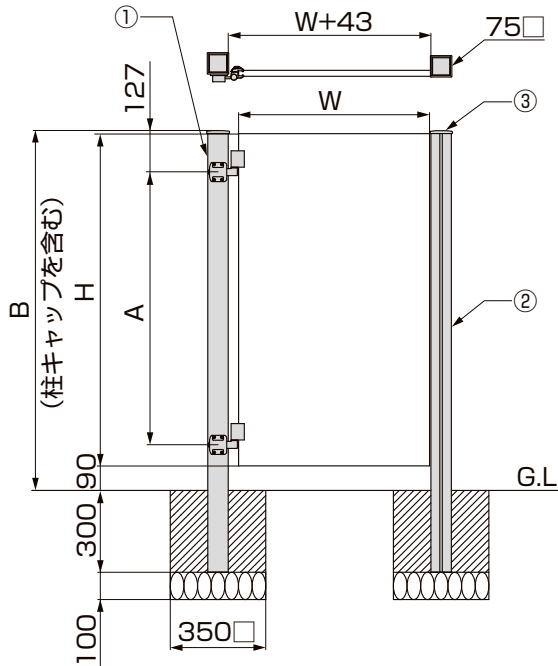


表1-1

呼称	H	A	B
H10	1000	800	1094
H12	1200	1000	1294
H14	1400	1200	1494
H18	1800	1600	1894

表1-2

呼称	W
W03	300
W04	400
W05	500
W07	700
W08	800
W09	900

(2) 1・4型門扉 ※ [] 内寸法は4型門扉の場合を示します。

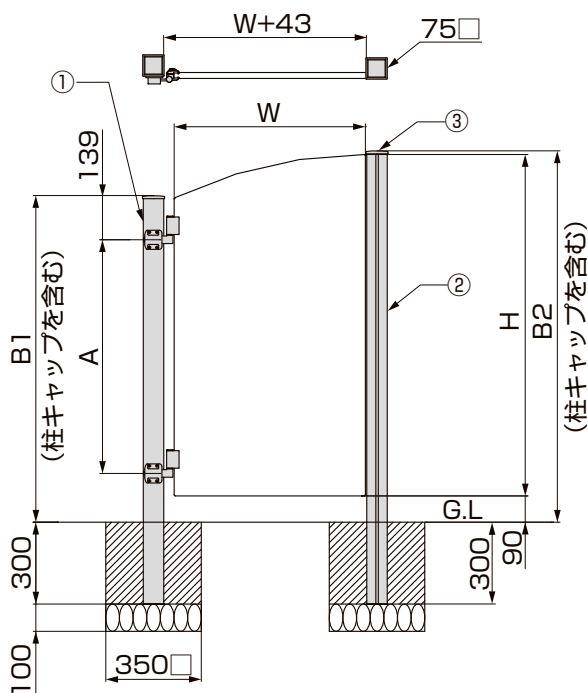


表1-3

呼称	H	A	B1	B2
H09	1000	700	1006	1094 [1006]
H11	1200	900	1206	1294 [1206]

表1-4

呼称	W
W04	400
W07	700
W08	800

ポイント

●4型門扉の場合は、受け門柱を下部から88mm切断し、埋込んでください。

1. つづき

1-2 両開き (VMWC)

※図は右勝手、内開き仕様を示します。

●各部名称

- ①吊元門柱 ②門柱キャップ

(1) 2・3・5A・5B型門扉

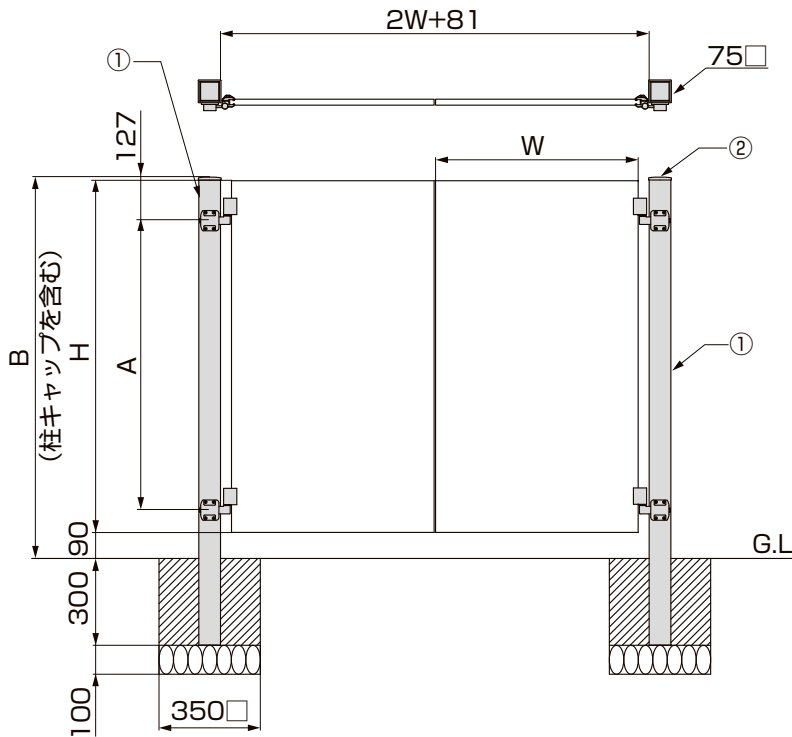


表1-5

呼称	H	A	B
H10	1000	800	1094
H12	1200	1000	1294
H14	1400	1200	1494
H18	1800	1600	1894

表1-6

呼称	W
W03	300
W04	400
W05	500
W07	700
W08	800
W09	900

(2) 1・4型門扉 ※ [] 内寸法は4型門扉W04サイズの場合を示します。

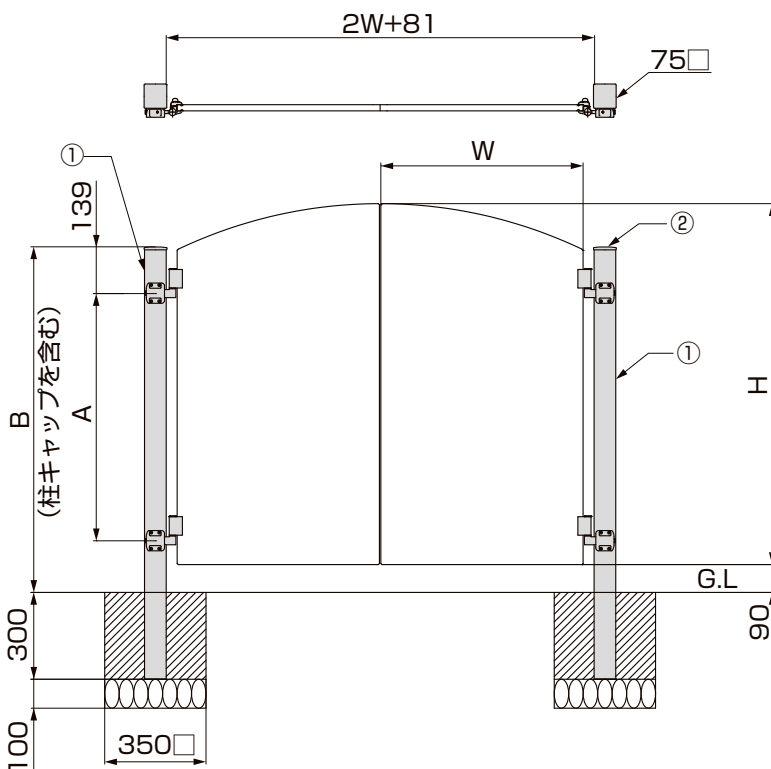


表1-7

呼称	H	A	B
H09	1000	700	1006 [926]
H11	1200	900	1206 [1126]

表1-8

呼称	W
W04	400
W07	700
W08	800

🔑ポイント

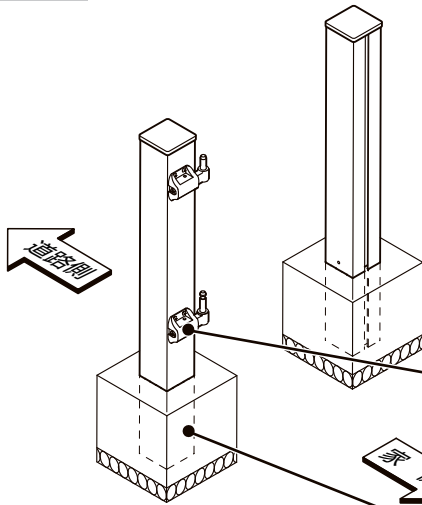
- 4型門扉W04サイズを吊る場合は、吊元門柱を下部から80mm切断し、埋込んでください。

2. 取付けの流れ

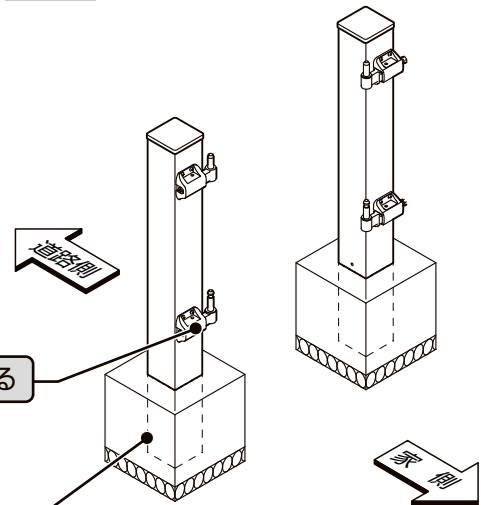
※図は右勝手、内開き仕様を示します。

●下記、3、4の順に施工してください。

2-1 片開き (VMSC)



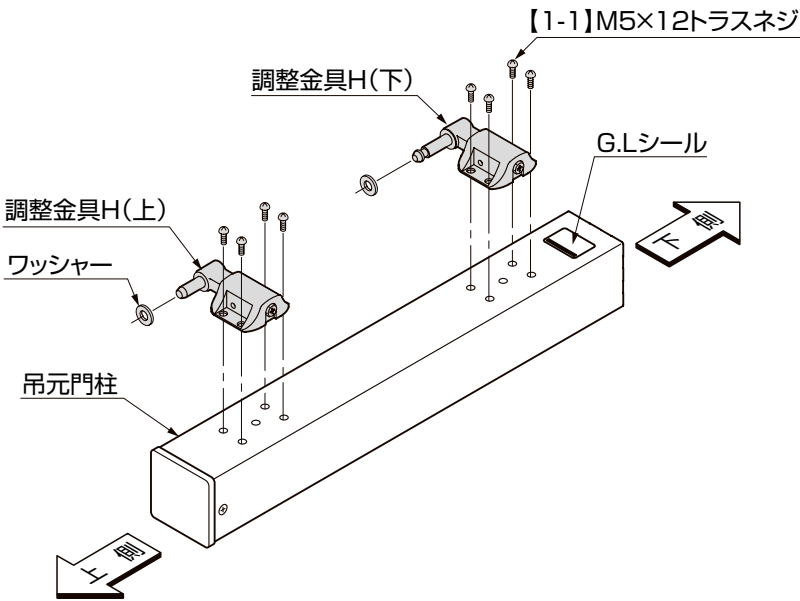
2-2 両開き (VMWC)



4. 門柱を埋込む

3. 埋込み前の準備をする

3-1 吊元門柱に調整金具を取付ける



①図にしたがって、吊元門柱に調整金具 H (上) と調整金具 H (下) を固定してください。

ポイント

- 出荷段階では右勝手、内開き仕様の状態にセットされています。仕様に応じて、調整金具を組替えてください。
- ・片開き、左勝手は、持ち送りの向きを左右反転してください。
(「(1) 片開き、左勝手の組換え」参照)
- ・外開きは持ち送りを外開き用に組換えて下さい。
(「(2) 外開き用持ち送りの組換え」参照)

(1) 片開き、左勝手の組替え

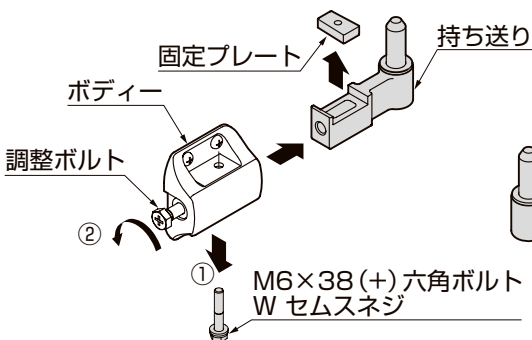


図 3-1 部品の取外し

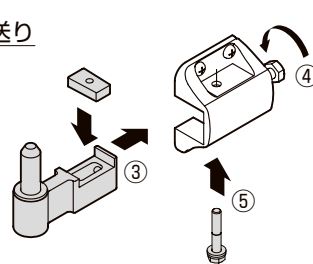


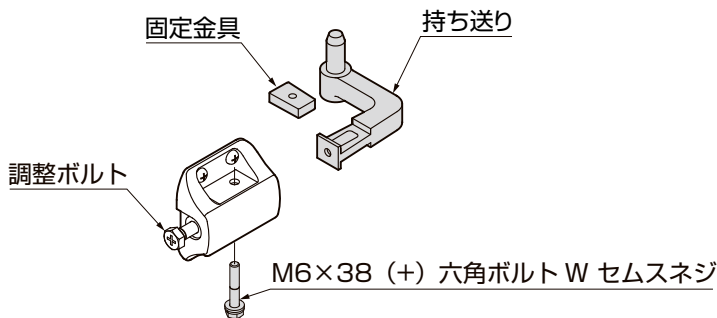
図3-2 部品の組替え

- ①「M6×38 (+) 六角ボルト W セムスネジ」を外してください。
- ②調整ボルトをゆるめて持ち送りと固定プレートを外してください。
- ③ボディの向きを変え、持ち送りに固定プレートを乗せてボディに挿入してください。
- ④調整ボルトを締めてください。
- ⑤「M6×38 (+) 六角ボルト W セムスネジ」を締め、持ち送りを固定してください。

3. つづき

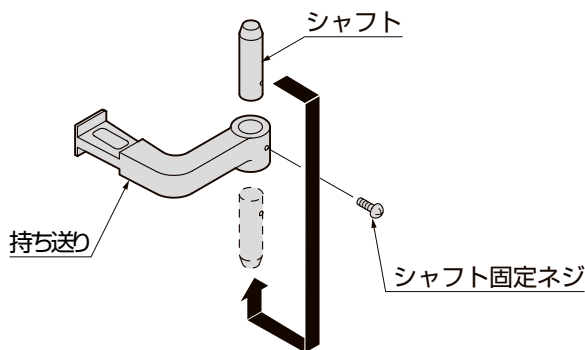
(2) 外開き用持送りの組替え **オプション**

A 持ち送りの組替え



- ① 「M6×38 (+) 六角ボルト W セムスネジ」を外し、調整ボルトをゆるめて持ち送りを組替えてください。

B 片開き左勝手の場合



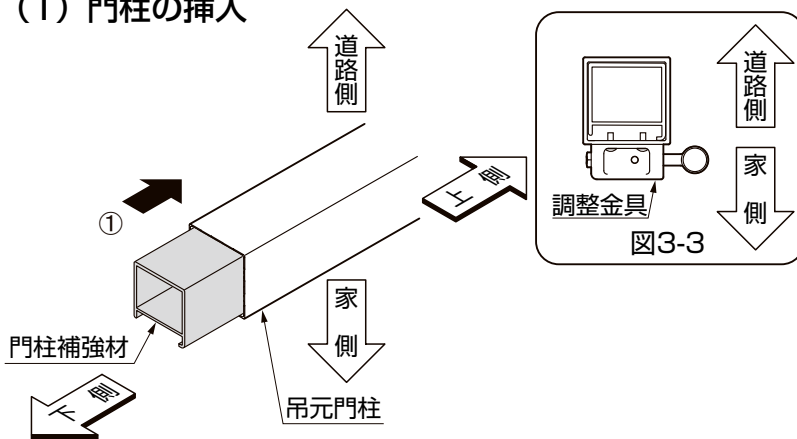
- ① シャフト固定ネジを外し、シャフトを組替えてください。

補足

- 調整金具の組替えは「(1) 片開き、左勝手の組替え」をご参照ください。

3-2 門柱補強材を取付ける (H18の場合のみ)

(1) 門柱の挿入



ポイント

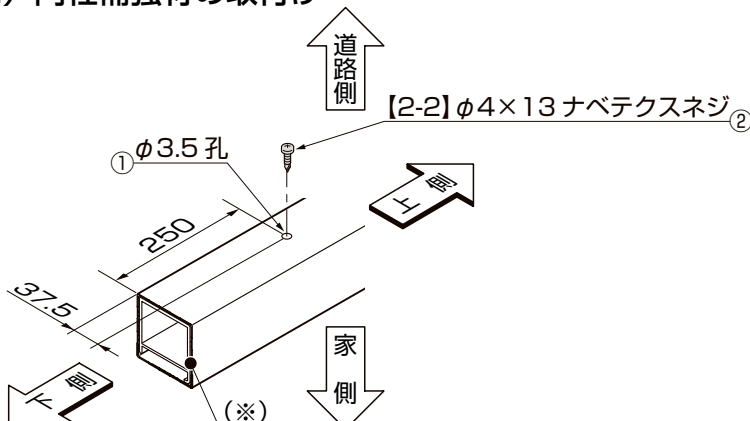
- H18の吊元門柱全てに実施してください。
- 門柱補強材の取付説明書 (A553) もあわせてご参照ください。

- ①門柱に門柱補強材を挿入してください。

ポイント

- 門柱補強材の挿入方向は、図3-3で確認してください。

(2) 門柱補強材の取付け



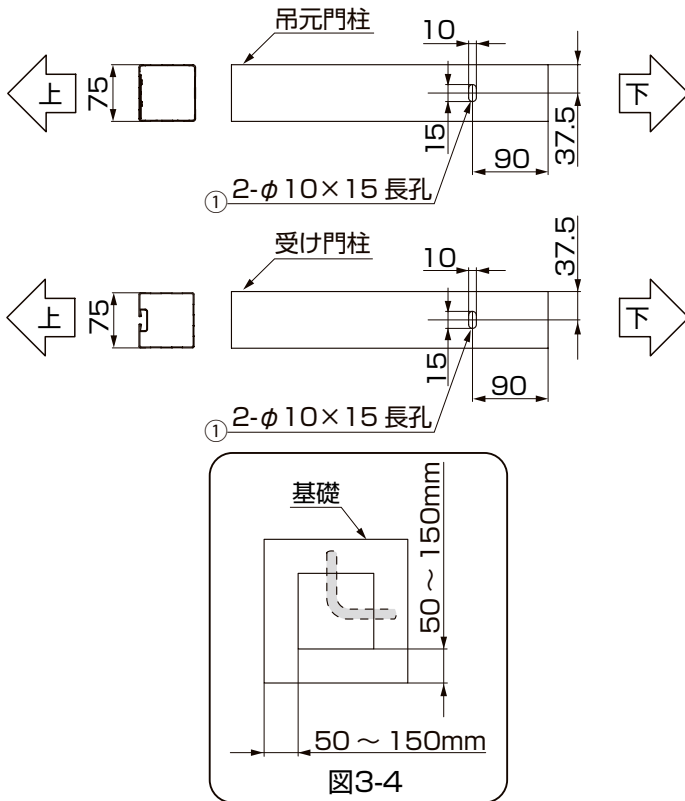
- ①門柱と門柱補強材を貫通して、図の位置にφ3.5の下孔をあけてください。

ポイント

- 門柱下面と門柱補強材下面をそろえてください。(※)

- ②門柱と門柱補強材を【2-2】で固定してください。

3-3 補助アンカーを取付ける場合 オプション



補足

●柱から基礎端部までの距離が 50mm ~ 150mm になる場合に実施してください。(図 3-4 参照)

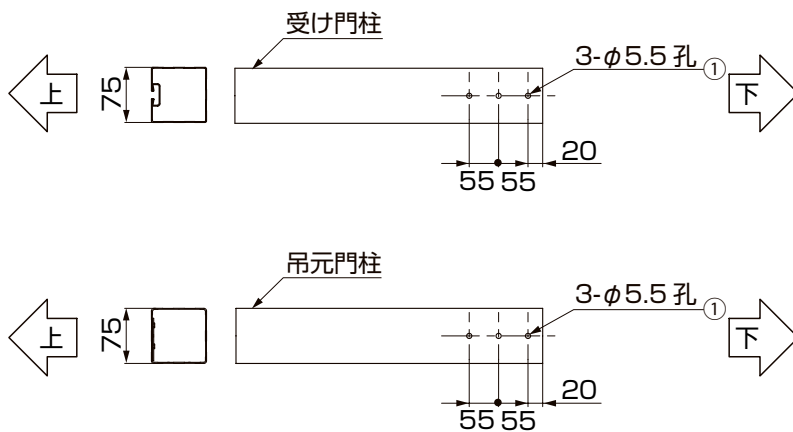
①補助アンカーを取付ける面に $\phi 10 \times 15$ 長孔を現場加工してください。

ポイント

- 隣り合う2面に加工してください。(図3-4参照)
- 柱端から100mm以上超えての加工はしないでください。柱補強材とぶつかるおそれがあります。

3-4 柱延長金具を取付ける場合 オプション

(1) 門柱の加工



補足

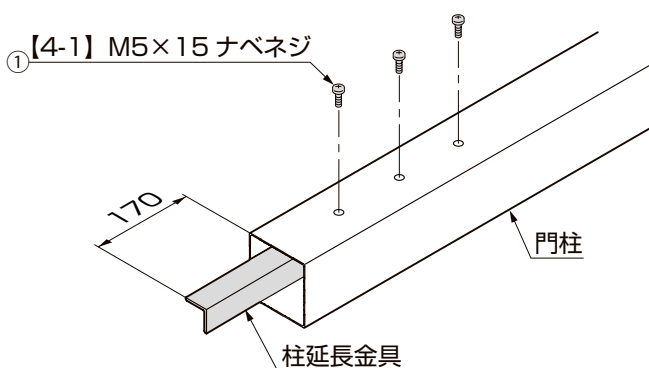
●インターロッキング等の床材厚さの影響で柱埋込み深さが 300mm 以下になる場合に実施してください

①柱延長金具を取付ける面に図のように $\phi 5.5$ の孔を現場加工であけてください。

ポイント

- 錠受け、調整金具をつける面と反対面に穴あけ加工してください。

(2) 柱延長金具の取付け



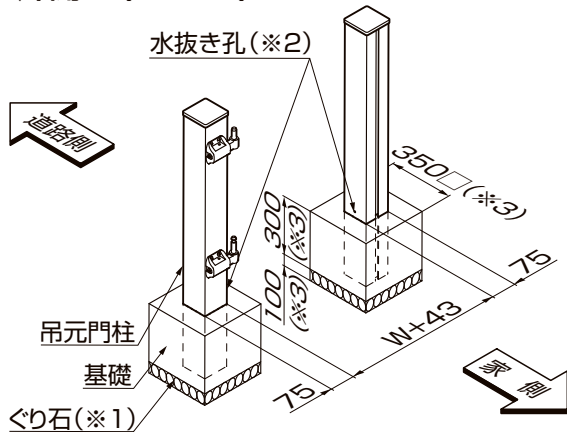
①門柱に柱延長金具を【4-1】で固定してください。

4. 門柱を埋込む

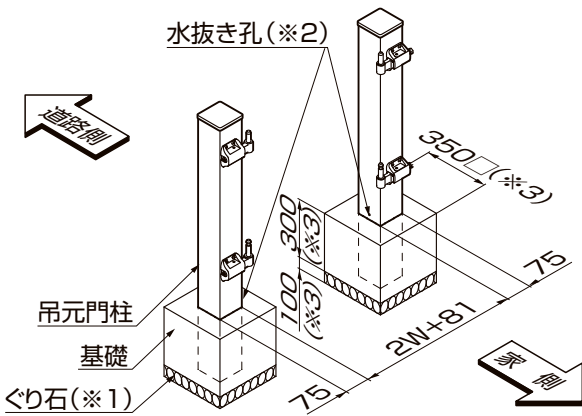
4-1 門柱を埋込む

※図は右勝手、内開き仕様を示します。

(1) 片開き (VMSC)



(2) 両開き (VMWC)



①門柱を図にしたがいコンクリートで固定してください。

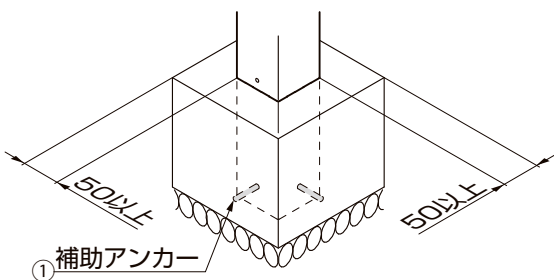
ポイント

●門柱は、垂直を出してから固定してください。

補足

- 門柱の基礎は、基礎下に 100mm 厚のぐり石を施工などで水が抜ける構造にしてください。(※1)
- 水が抜けにくい構造になった場合は、G.L. 面より 5mm 程度上部にφ5 の水抜き穴をあけてください。(※2)
- 基礎寸法は指定寸法以上にしてください。(※3)
- 落し棒受けの取付け位置は門扉取付部品の取付説明書 (A579) を参照してください。

4-2 補助アンカーの場合 オプション

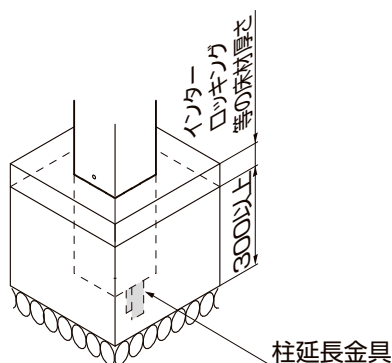


①門柱に補助アンカーを通し、固定してください。

注意

●門柱と基礎端部との寸法は必ず 50mm 以上確保してください。柱が倒れるおそれがあります。

4-3 柱延長金具の場合 オプション



①基礎穴を掘り、門柱を建込んで固定してください。

注意

●基礎の深さは必ずインターロッキング等の床材厚さの下端から 300mm 以上確保してください。柱が倒れるおそれがあります。

取説コード

A576

JZ624676A
201303A_1047
201607B_1047